

## ◆多様な伝統的技術や知識について考える◆ 無形文化遺産理解セミナーを開催します

堺市では、国際連合教育科学文化機関（ユネスコ）が賛助するアジア太平洋無形文化遺産研究センター（IRCI）と連携し、無形文化遺産の保護の促進と活性化に取り組んでいます。

今回は、「カロリン諸島の航海術とカヌー作り」と「鷹狩、生きた人類の伝統」をテーマに、無形文化遺産理解セミナーを開催します。2 件のセミナーのテーマは、ユネスコ無形文化遺産の類型のうち「自然及び万物に関する知識及び慣習」に該当します。これらのセミナーを通して、数千年にわたって継承してきた自然に関する技術や知識を紹介し、多様性に富んだ無形文化遺産とその保護・継承に対する理解を深めます。

### 1 概要

#### ① 第 43 回無形文化遺産理解セミナー

テーマ：星と風と波と—オセアニアの航海術とカヌーづくり—

講師：須藤 健一（堺市博物館 館長）

日時：9 月 21 日（土）午後 2 時～午後 3 時 30 分

内容：オセアニアの島じまに住む人々は数千年前から近代的な航海具に頼らず、精巧な伝統的航海術とカヌーを駆使して、数千キロも離れた島への渡海を可能にしていました。ユネスコ無形文化遺産の「カロリン諸島の航海術とカヌー作り※」を通して、無文字社会のミクロネシアで今に伝わる島人の知識と技術からなる無形文化遺産について考えます。

※2021 年にミクロネシア連邦の申請により「緊急に保護する必要がある無形文化遺産の一覧表」に記載されたユネスコ無形文化遺産です。

定員：80 名（事前申込制・先着順）

#### ② 第 44 回無形文化遺産理解セミナー

テーマ：シルクロード遊牧民が受け継ぐ無形文化遺産「鷹狩」の知と技法を求めて

講師：相馬 拓也 氏（京都大学白眉センター 特定准教授）

日時：9 月 29 日（日）午後 2 時～午後 3 時 30 分

内容：イヌワシなどの猛禽（もうきん）類を手なずけて狩猟を行う「鷹狩※」の伝統は古く中央ユーラシアから中国、ヨーロッパやアラブ世界、日本に広まったと考えられています。現在でも、キルギスやカザフでは、こうした伝統が脈々と受け継がれています。本セミナーでは、人類と猛禽類が共に歩んできた稀有な関係と、その知と技法が人類にもたらした恩恵を踏まえながら、ユネスコ無形文化遺産の「鷹狩」の意義と未来への継承について考えたいと思います。

※2010 年以來、2021 年までに計 24 か国の申請により「鷹狩、生きた人類の伝統」として「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」に記載されたユネスコ無形文化遺産です。24 か国の内訳は次のとおり。アラブ首長国連邦、オーストリア、ベルギー、クロアチア、チェコ、フランス、ドイツ、ハンガリー、アイルランド、イタリア、カザフスタン、韓国、キルギス、モンゴル、モロッコ、オランダ、パキスタン、ポーランド、ポルトガル、カタール、サウジアラビア、スロバキア、スペイン、シリア。

定 員：80 名（事前申込制・先着順）

## 2 申込方法

各回、9 月 2 日（月）午前 10 時から受付を開始します。

以下のいずれかの方法でお申し込みください。

|                |                                                                                                                                                                                                                                                |
|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 電話         | 072-245-6201（堺市博物館 無形セミナー係）にて受付。                                                                                                                                                                                                               |
| (2) 堺市電子申請システム | 堺市ホームページ内「無形文化遺産関連事業 令和 6（2024）年度事業」（ <a href="https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan/unesco/reikei/mukeiR6.html">https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan/unesco/reikei/mukeiR6.html</a> ）より申請ページにアクセスし、必要事項を記入のうえ、お申し込みください。 |

## 3 場所

堺市博物館ホール（堺市堺区百舌鳥夕雲町 2 丁 大仙公園内）

交通：JR 阪和線「百舌鳥」駅下車 西へ約 500m

南海バス「堺市博物館前」停留所下車 南へ約 280m

## 4 参加費

無料

## 5 主催

堺市

|                            |                                                                       |
|----------------------------|-----------------------------------------------------------------------|
| 問<br>い<br>合<br>わ<br>せ<br>先 | 担 当 課：文化観光局 歴史遺産活用部 博物館 学芸課<br>電 話：072-245-6201<br>ファックス：072-245-6263 |
|----------------------------|-----------------------------------------------------------------------|

## 無形文化遺産理解セミナー

長い歴史の中、人間は自然環境から生きる上で必要な資源を獲得してきました。その過程では、自然に対する認識、自然万物に関する知識を積み重ねてきました。多種多様な伝統的技術や自然及び万物に関する知識及び慣習は無形文化遺産の重要な分野です。

### 第43回 星と風と波と —オセアニアの航海術とカヌーづくり—

令和6年  
9月21日(土)  
午後2時～3時30分

講師：須藤健一  
堺市博物館 館長

何もない海の上で、自分がどこにいるか、  
どこに向かっているかをどうやってわかる？  
ちゃんと目的地にたどり着ける？

「カロリン諸島の航海術とカヌー作り(ミクロネシア連邦)」  
【ユネスコ「緊急に保護する必要がある無形文化遺産の一覧表」に記載(2021年)】



タヒチへ実験航海中のハワイのホクレア号(B.Finney,Hokule'a,1977)

### 第44回 シルクロード遊牧民が受け継ぐ 無形文化遺産「鷹狩」の知と技法を求めて

令和6年  
9月29日(日)  
午後2時～3時30分

講師：相馬拓也 氏  
京都大学白眉センター 特定准教授

イヌワシは人になつく？  
イヌワシが獲物を獲ってくれる？  
今も鷹狩をしている人がいる？

「鷹狩、生きた人類の伝統」  
【ユネスコ「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」に記載(2021年)】



出猟の前にイヌワシの仕上がりを見せあう鷹使いたち

堺市博物館  
SAKAI CITY MUSEUM

第43回・第44回共通

会場：堺市博物館ホール

申込：令和6年9月2日(月)午前10時から、

電子申請システム又は電話でお申込みください。

堺市博物館ホームページ



定員各80名  
参加無料・要申込・先着順  
(詳細は裏面)

## ①第43回無形文化遺産理解セミナー

### 星と風と波と—オセアニアの航海術とカヌーづくり—

太平洋の広大な海域へ今から3300年前に進出した私たちと同じアジア系の人びとは、2000年をかけてあらゆる島じまに住みついています。ヨーロッパ人が到達するはるか前のことです。

近代的な航海具に頼らず、数千キロも離れた島への渡海を可能にしたのは、精巧な航海術と大型のダブルカヌーです。

夜空に輝く星・星座の出没位置でスターコンパスをあみだし、そのコンパスで洋上の位置を割り出します。太陽の運行、東からの貿易風と潮流、島にあたる反射波、雲の形、海の色やにおい、洋上に現れる魚や鳥の飛ぶ方向など、天文・気象・海象などの自然現象の規則性と生物の習性などの要素を結びつけた知識体系が航海術です。また大海原を相手に心の中に「海の道」を描いて目的地にカヌーを進めるのが航海術師です。

固有の文字をもたなかった無文字社会のミクロネシアにおいて伝統航海術を今に伝える島人の知識と技術からなる無形文化遺産について考えてみます。

## ②第44回無形文化遺産理解セミナー

### シルクロード遊牧民が受け継ぐ無形文化遺産「鷹狩」の知と技法を求めて

イヌワシ、オオタカ、ハヤブサなどの猛禽類を手なずけて狩猟を行う「鷹狩」の伝統は、3000年ほど前のアルタイ山脈や天山山脈で始まったと考えられています。古くは中央ユーラシアの遊牧民による生活技法として編み出され、2000年前頃には中国に伝わり、その後も中世ヨーロッパやアラブ世界、日本に広まりました。王侯貴族に積極的に受け入れられただけでなく、狩猟とはかけ離れた政治とも絡み合い、その国・地域の統治をも左右するほど社会に深く根を下ろすようになりました。現在でも、キルギス牧畜民やカザフ遊牧民は、大型の猛禽イヌワシを用いた騎馬鷹狩の伝統を連綿と受け継いでいます。本セミナーでは、人類と猛禽類が共に歩んできた稀有な関係と、その知と技法が人類にもたらした恩恵を踏まえながら、ユネスコ無形文化遺産の「鷹狩」の意義と未来への継承について考えます。



オオカミの毛皮製外套に身を包む驚いしの長老

### 《定員・お申し込み方法（①第43回・②第44回共通）》

会場：堺市博物館ホール 定員：80名（参加無料・要申込・先着順、展示の観覧は別途観覧料が必要）

令和6年9月2日（月）午前10時から受付開始。

電子申請システム又は電話でお申込みください。1申込につき4名まで。

堺市博物館 無形セミナー係

TEL.072 (245) 6201



①第43回



②第44回

電子申請システム

## 堺市博物館

〒590-0802 大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内

TEL.072 (245) 6201 FAX.072 (245) 6263

<https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan/>

フェイスブックにも堺市博物館の情報満載

<https://www.facebook.com/sakaishihaku/>



堺市博物館公式キャラクター  
サカイトケルくん  
©YABUCHI Satoshi



世界遺産  
World Heritage Site of Osaka  
百舌鳥  
古市古墳群  
Mozu-Furuichi  
Kofun Group



#### ◆交通案内

- 電車** JR阪和線「百舌鳥」駅下車約500m
- バス** 南海高野線「堺東」駅から  
南海バス（140系統で約10分）、  
バス停「堺市博物館前」下車約280m
- 駐車場** 大仙公園第3駐車場  
（仁徳天皇陵古墳東南・有料）

●開館時間 午前9時30分～午後5時15分（入館は午後4時30分まで）

●休館日 月曜日（9月16日・23日は開館）

●観覧料 一般200円（160円）／高校・大学生100円（70円）／小・中学生50円（30円）

※（ ）内は20名以上の団体料金 ※堺市在住の65歳以上の方、障害のある方は無料（要証明書）

※堺市内在住・在学の小・中学生は無料